

葉山町 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ～ご協力のお願い～ (未就学児向け)

日頃より本町の児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
令和6年度までを計画期間とした「第2期葉山町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子ども・子育て支援施策を推進していますが、次期(第3期)計画(令和7年度～令和11年度)策定に向け、地域で子育てされている皆様の現状やご意向など踏まえたうえで検討を進めていくことが必要です。

この調査は、町内にお住まいの就学前のお子さんを持つすべての保護者の方にお願ひするものです。今後の町の子ども・子育て支援策の充実や施設整備の必要性などを把握するための大変重要な調査となりますので、お忙しいところ恐縮ですが、ご協力くださいましたようお願いいたします。

令和6年1月 葉山町福祉部子ども育成課

第2期葉山町
子ども・子育て支援事業計画



【ご回答にあたってのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. 設問は、すべてにお答えいただく必要はありません。全員の方にお答えいただくものと、一部の方にお答えいただくものがあります。一部の方にお答えいただく場合は設問に案内がされますので、その指示に従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。
3. 設問の答え欄やお選びいただいた選択肢に□がある場合は、具体的な数字でお答えください。
4. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて

2月19日(月) までにお近くのポストへご投函ください。

5. ご回答いただいた調査内容は、町や国・県の子ども・子育て支援策の検討にのみ利用させていただきますものであり、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり他の目的に利用されたりすることはありません。
6. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

問い合わせ先：葉山町福祉部子ども育成課

電話：046-876-1111 内線221～223

※ 調査対象者は、令和6年1月10日現在で、町内にお住まいの未就学児(平成29年4月2日以降生まれ)全員です。一人ひとりの状況を把握するため、一人につき、調査票が1部送付されていますので、特にきょうだいの多いご家庭にはお手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

<<この調査はWebでも回答できます>>

この調査はスマートフォンやPCからでも回答できます。右側のQRコードを読み込んでお進み下さい。その際、下に表示されている4桁の入力番号を①→②の順番で入力してください。この数字は回答の重複を防ぐためのもので、宛名の方の名前や住所とは関係ありません。また、利用環境によっては回答できないこともございます、その場合はこの紙の調査票でご回答・ご返送下さい。

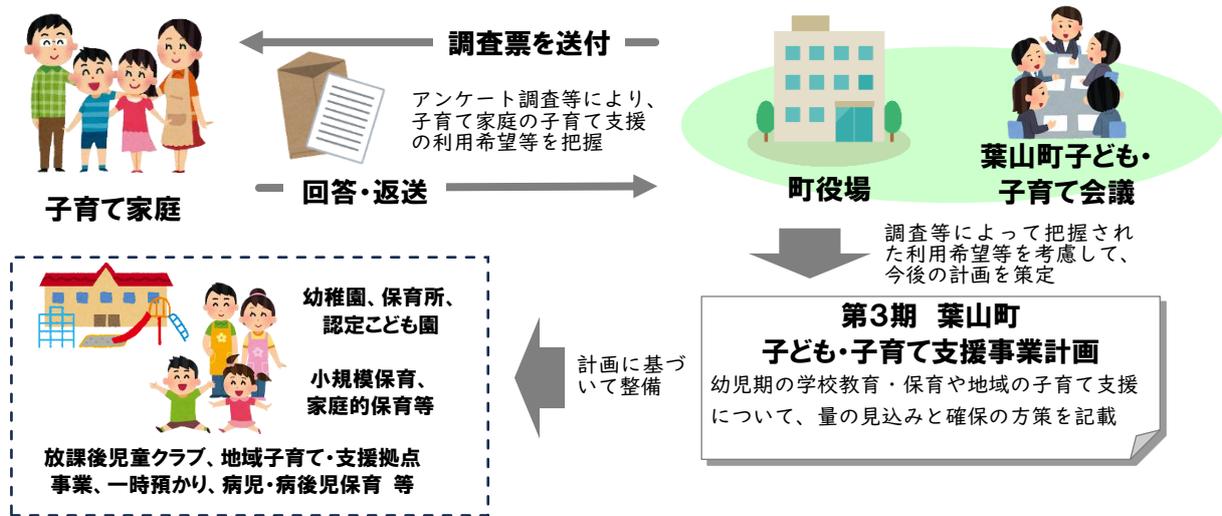
Web 回答用ページ



入力番号①

入力番号②

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ **幼稚園**：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ **保育所**：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ **認定こども園**：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ **子育て**：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ **教育**：問20までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問21以降においては幼児期の学校教育（幼稚園等）の意味で用いています。
- ・ **放課後児童クラブ**
 - ：地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
- ・ **地域子育て支援拠点事業**
 - ：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、葉山町では「子育て支援センターぽけっと」、「児童館・青少年会館」で実施しています。
- ・ **ファミリーサポートセンター**
 - ：あらかじめ会員登録をした上で、地域住民（支援会員）が一時保育サポート（預かり・送迎）を有償で提供する相互援助活動です。

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 木古庭 | 2. 上山口 | 3. 下山口 |
| 4. 一色 | 5. 堀内 | 6. 長柄 |

問2 あて名のお子さんの生年月月はいつでしたか。(□に数字でご記入ください)

西暦 20 □□ 年 □□ 月

問3 あて名のお子さんを含め、きょうだい(性別問わず)は何人いらっしゃいますか。(1つに○)

- | |
|-----------------------|
| 1. 1人 (あて名のお子さんのみ) |
| 2. 2人 |
| 3. 3人 |
| 4. その他 (何人ですか? → □ 人) |

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | |
|------------|
| 1. 母親 |
| 2. 父親 |
| 3. その他 () |

問5 この調査にご回答いただく方の配偶者はどのような状況ですか。(1つに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 同居している |
| 2. 別居している (半年以上の長期遠方出張も含む) |
| 3. いない (離婚、死別、未婚など) |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 日常的に、祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に、子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には、子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問7 問6で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらう状況はいかがですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問8 問6で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらう状況はいかがですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、同居の家族以外に、町の中で気軽に相談できるのはどなた(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 幼稚園職員 |
| 5. 保育園職員 | 6. 子育て支援センターぽけっと・児童館 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. 町で活動している NPO などの民間の団体 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 町子ども育成課 |
| 11. その他 () | 12. そのような人・場所はない |

問 10 子育て(教育を含む)をする上で、過去 1 年間に、経済的な理由で、次のようなことはありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どものための本や絵本が買えなかったことがある
2. 子どものためのおもちゃを買えなかったことがある
3. 子どもの成長に合わせた服や靴が買えなかったことがある
4. 保育所・幼稚園などの(費用のかかる)行事に参加させられなかったことがある
5. 子どもの誕生日のお祝いができなかった
6. 家族旅行(日帰りのおでかけを含む)に全く行けなかった
7. ご家族の食料が十分に買えなかったことがある
8. 習い事に行かせられなかった
9. 家賃が払えなかったことがある
10. 電気・ガス・水道・電話料金が払えなかったことがある

問 11 子育て(教育を含む)をする上で感じる困りごとは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの体や心の育ち | 2. 子どもの食事やアレルギー |
| 3. 子どもの病気 | 4. 子どもの教育 |
| 5. 保育料・教育費が高い | 6. 子育ての出費がかさむ |
| 7. 保育所に入れない | 8. 通園・通学の安全 |
| 9. 気軽に託児を利用できる場所が少ない | 10. 気軽に相談できる先が少ない |
| 11. 安心して屋外で遊ばせる場所が少ない | 12. 安心して屋内で遊ばせる場所が少ない |
| 13. 子どもとの接し方に自信を持ってない | 14. 子どもを叱りすぎている気がする |
| 15. 子どもとの時間を十分にとれない | 16. 睡眠時間が足りない |
| 17. 一人になれる時間や自分のやりたいことをする時間がない (欲しい) | |
| 18. 子育てと家事、仕事の両立が十分にできない | |
| 19. 子育てのストレスや身体的疲れがたまっている | |
| 20. 子育てへの配偶者の協力が少ない、意見が合わない | |
| 21. 子育てに追われ社会から孤立するように感じる | |
| 22. 子育てと親等の介護を同時にしなければならない | |
| 23. 子育てに関する情報が得にくい | |
| 24. その他 () | |

問 12 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談よりも気軽に愚痴などを聞いてもらえる相手や場所がほしい
2. 他の子育て世帯と情報交換や交流ができる機会がほしい
3. 悩みや困りごとができたときに、自宅に話を聞きに来てほしい
4. 親の体調が悪い時や急な用事ができたときに子どもを預けられる場所がほしい
5. 町の子育て向けの事業に参加したいので実施する場所を増やしてほしい
6. スマートフォンへの通知などによる情報提供をしてほしい
7. その他 ()

～町では現在主にこのような支援を実施しています。遠慮なくご利用・ご連絡ください～

★子育てに関する電話相談：子育て支援センターぽけっと (以下、ぽけっと) 046-876-5788

★子育ての総合相談窓口：町子ども育成課 046-876-1111

★そだちの八策講座：町子ども育成課 046-876-1111

「ほめる・しかる・つたえる」怒鳴らず子どもの良い行動を引き出す伝え方を学ぶ講座

★NP プログラム：ぽけっと 876-4152 同じ子育て世代の保護者同士でお互いの想いや悩みを話し合いながら、自分らしい子育てを考えるプログラム

★BP プログラム：ぽけっと 876-4152 初めての0歳児を育てているお母さんのための仲間づくり・親子の絆づくりのプログラム

★あそびの広場：ぽけっと、児童館・青少年会館 親子でゆっくり過ごしたり、他の親子と楽しく交流する場

★一時預かり：ぽけっと (事前登録制)

リフレッシュしたい、用事を済ませたいなど、理由を問わずに預けられます

★ひとり親のファミリーサポートセンター利用料減免：町子ども育成課 046-876-1111

ひとり親家庭等医療費助成を受給している世帯を対象に、利用料の1/2を助成します (月額上限1万円)

★プレママ&プレパパ教室、ぴよぴよ相談、離乳食教室、すこやか育児教室、2歳児教室：

町子ども育成課 046-876-1111

★教育相談窓口：教育委員会学校教育課 046-876-1111

※この部分を撮っておくと便利です。また、より詳しい内容やここで紹介しきれなかったものは、町発行の子育て支援情報誌「葉みんぐ」などをご参考にしてください。

葉みんぐ



宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

問 21 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ 問 22 へ 2. 利用していない ⇒ 問 26 へ

問 22～問 25 は、問 21 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 22 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園の通常就園時間のみ利用
(町内では、あおぞら幼稚園、あけの星幼稚園、どれみ幼稚園、明照幼稚園、御国幼稚園)
2. 幼稚園の通常就園時間に加え、延長して預かる、預かり保育の定期的な利用
3. 認可保育所
(町内では、葉山保育園、葉山にこにこ保育園、葉山ぎんのすず保育園、おひさま保育室、風の子保育園)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する場所)
6. 小規模保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
(町内では、芽ぐみ保育室、みんくいナーサリー)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する認可保育施設)
8. 企業主導型保育施設 (企業が主に従業員用に運営する認可外保育施設)
9. その他の認可外の保育施設
(町内では、キッズルームつぼみ、葉山シュタイナー子どもの家うみのこびと、おうちえん Telacoya921、おうちえん Telacoya921 つみきのいえ、葉山なかよし保育園)
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリーサポートセンター
(地域住民(支援会員)が一時保育サポート(預かり・送迎)を有償で提供する相互援助活動)
(町内では、子育て支援センターぽけっとで支援会員と依頼会員の相互間の調整をしています)
12. 従来の幼稚園保育園の枠にはまらない保育グループ
13. その他 ()

問 23 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか(問 22 で複数選択をした方は、その合計を記載してください)。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在 →週に □□ 日 1日に □□ 時間 (□□ 時～ □□ 時)

(2) 希望 →週に □□ 日 1日に □□ 時間 (□□ 時～ □□ 時)

問 24 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 葉山町 ⇒ 問 27 へ | 2. 他の市区町村 ⇒ 問 25 へ |
|-----------------|--------------------|

問 25 問 24 で「2. 他の市区町村」に○をつけた方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 町内に空きがなかったため | 2. 通勤に便利なため |
| 3. 教育・保育の質がよいため | 4. 独自のサービスがあるため |
| 5. その他 (|) |

問 26 問 21 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---|
| 1. 利用する必要がない | |
| 2. 祖父母や親戚の人がみている | |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている | |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない | |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない | |
| 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない | |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない | |
| 8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている) | |
| 9. その他 (|) |

問 27 すべての方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やケガ、その後の療養で、平日の「定期的な教育・保育事業」が利用できないとき、主にどのように対応しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 母親または父親のうち、就労していない方が子を見る | |
| 2. 母親または父親のどちらかが仕事を休んで子を見る | |
| 3. 親族・知人にみてもらう | |
| 4. 葉山町子育て支援センターのファミリーサポートセンターを利用する | |
| 5. 葉山にこここ保育園の病後児保育事業を利用する ※ | |
| 6. 町外の病児・病後児保育事業を利用する ※ | |
| 7. 子ども1人で留守番させる | |
| 8. 子どものきょうだいにみてもらう | |
| 9. わからない | |
| 10. その他 (|) |

※ ・**病後児保育事業**とは、病気やけがなどが急性期を経過するなど安定した以後の回復期にあるお子さんを一時的にお預かりする事業であり、病後児保育の利用を医師が認めた場合に、看護師等がいる保育所併設施設などでお預かりするものです。

・**病児保育事業**とは、医療機関併設型など医師が常駐している施設などで、病気の急性期にあるお子さんを一時的にお預かりするものです。

問 28 すべての方にうかがいます。

宛名のお子さんは、現在利用しているかどうかにかかわらず、今後、どのような「定期的な教育・保育事業」を利用したいですか。(1つに○)

1. 幼稚園の通常の就園時間のみ利用
(町内では、あおぞら幼稚園、あけの星幼稚園、どれみ幼稚園、明照幼稚園、御国幼稚園)
2. 幼稚園の通常の就園時間に加え、延長して預かる、預かり保育の定期的な利用
3. 認可保育所
(町内では、葉山保育園、葉山にこにこ保育園、葉山ぎんのすず保育園、おひさま保育室、風の子保育園)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する場所)
6. 小規模保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
(町内では、芽ぐみ保育室、みんくいナーサリー)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する認可保育施設)
8. 企業主導型保育施設 (企業が主に従業員用に運営する認可外保育施設)
9. その他の認可外の保育施設
(町内では、キッズルームつぼみ、葉山シュタイナー子どもの家うみのこびと、おうちえん Telacoya921、
おうちえん Telacoya921 つみきのいえ、葉山なかよし保育園)
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリーサポートセンター
(地域住民(支援会員)が一時保育サポート(預かり・送迎)を有償で提供する相互援助活動)
(町内では、子育て支援センターほけっとで支援会員と依頼会員の相互間の調整をしています)
12. 従来の幼稚園保育園の枠にはまらない保育グループ
13. 国が検討している「こども誰でも通園制度(仮称)」
(普段保育所や幼稚園等を利用していない未就学児を一定時間までの利用枠の中で就労要件を問わず
保育所等で預かることで、時間単体等で柔軟に利用できる新たな通園制度)
14. 利用できればどの事業でも構わない
15. 事業の違いがわからない
16. これらの事業は特に使わなくてもよい
17. その他 ()

問 29 すべての方にうかがいます。

宛名のお子さんは、町内・町外のどちらの「定期的な教育・保育事業」を利用したいですか。(1つに○)

1. 町内の事業を利用したい
2. 町内に希望する事業の空きがないので、町外の事業を利用したい
3. 通勤や利用に便利なので、町外の事業を利用したい
4. 教育・保育の質がよいので、町外の事業を利用したい
5. 町外の事業を利用したいが、その他の理由がある ()
6. 特に使わない

地域子育て支援拠点事業についておたずねします。

葉山町では現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場)を「子育て支援センターぽけっと」、「児童館・青少年会館」で実施しています。

●「子育て支援センターぽけっと」でやっている事業(場所:一色1493-1、駐車場有)

- ・ひろば事業 (親子でゆっくり過ごしたり他の親子と楽しく交流する場、イベントの実施)
- ・相談事業 (子育て相談、NPプログラムやBPプログラムなどの子育て支援プログラムの実施)
- ・一時預かり事業 (リフレッシュしたい、用事を済ませたいなど、理由を問わない一時預かりの実施(事前登録制))
- ・ファミリーサポートセンター事業 (一時保育のサポートをしてほしい人とサポートをしてくれる人をつなぐお手伝い) など

●「児童館・青少年会館」でやっている事業

- ・通常の児童館利用 (親子でゆっくり過ごしたり他の親子と楽しく交流する場、行事、イベントの実施)
- ・遊びのひろば事業 (親子遊び教室)
- ・びよびよ相談日 (町保健師が巡回し、子育て相談) など

施設名	木古庭児童館	上山口児童館	下山口児童館	芝崎児童館	元町児童館	葉桜児童館	青少年会館
所在地	木古庭 605	上山口 2627	下山口 1705-1	一色 2516-1	堀内 899-5	長柄 1413-154	堀内 1735-112
電話	878-8250	878-8052	876-0991	875-6910	875-3969	875-6273	875-4980

問 30 「子育て支援センターぽけっと」でやっている事業を利用したことがありますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1. 概ね希望通りに利用できている | ⇒ 問 32 へ |
| 2. 利用しているが、思い通りには利用できていない | } |
| 3. 利用したことはあるが、今は利用していない | |
| 4. 利用したことがない | |

問 31 問 30 で「2」~「4」に○をつけた方にうかがいます。その理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て支援センター自体を知らなかった
2. 子育て支援センター自体は知っていたが、そういった事業をやっているのを知らなかった
3. あまり必要性を感じない
4. 定員に空きがないなど、利用したいときに利用できない
5. 料金が安い (一時預かりやファミリーサポートセンター事業など)
6. 内容に魅力がない、または、実施している内容が保護者の考えに合わない
7. 自宅から遠い、駐車場が少ないなどで不便
8. 実施している日程や時間帯が希望と合わない
9. お子さんが行きたがらない
10. 他に利用しているお子さんとうまくやっていけそうにない (ひろば事業や一時預かり事業など)
11. ママ友やパパ友など、知り合いがいないので不安 (ひろば事業など)
12. 施設の職員が信頼できない
13. 支援会員が信頼できない (ファミリーサポートセンター事業)
14. その他 ()

問 32 「児童館・青少年会館」でやっている事業を利用したことがありますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1. 概ね希望通りに利用できている | ⇒ 問 34 へ |
| 2. 利用しているが、思い通りには利用できていない | } 問 33 へ |
| 3. 利用したことはあるが、今は利用していない | |
| 4. 利用したことがない | |

**問 33 問 32 で「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます。その理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)**

1. 児童館・青少年会館自体を知らなかった、場所を知らなかった
2. 児童館・青少年会館自体は知っていたが、そういった事業をやっているのを知らなかった
3. あまり必要性を感じない
4. 内容に魅力がない、または、実施している内容が保護者の考えに合わない
5. 自宅から遠い、駐車場が少ないなどで不便
6. 実施している日程や時間帯が希望と合わない
7. お子さんが行きたがらない
8. 他に利用しているお子さんとうまくやっていけそうにない
9. ママ友やパパ友など、知り合いがいないので不安
10. 施設の職員が信頼できない
11. その他 ()

問 34 以下の葉山町で実施している子ども・子育て向けの事業で、知っているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後利用してみたいものはどれですか。(1～5のあてはまる番号をご記入ください)

(選択肢)

1. 知っていて、利用したことがある
2. 知っているが、利用したことはなく、今後も利用するつもりはない
3. 知っているが、利用したことはなく、今後利用してみたい
4. 初めて聞いたが、利用するつもりはない
5. 初めて聞いたが、今後利用してみたい

葉山町で実施している子ども・子育て向けの事業	1～5から選択
ア. プレママ&プレパパ教室	
イ. 離乳食教室、すこやか育児教室、2歳児教室	
ウ. 子育ての総合相談窓口 (町子ども育成課)	
エ. 教育相談窓口 (教育委員会学校教育課)	
オ. 葉山町発行の子育て支援情報誌『葉みんぐ』	

**宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う
一時預かり等の利用についておたずねします。**

問35 宛名のお子さんについて、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○→1年間の利用日数(おおよそ)を口内に数字で記入(数字は一桁に一字))

利用している事業・日数(年間)			
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所や子育て支援センターぽけっとなどで一時的に子どもを保育する事業)			日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)			日
3. ファミリーサポート・センター (地域住民が子どもを預かる相互援助活動)			日
4. トワイライトステイ (児童養護施設で一時的に子どもを養育・保護する事業) (町内では、幸保愛児園)			日
5. ベビーシッター			日
6. その他 ()			日
7. 利用していない ⇒ 問36へ			

⇒ 問37へ

問36 問35で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ()

問37 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんについて、保護者の私用や通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(あてはまる番号・記号すべてに○→必要な日数を□内に数字で記入(数字は一桁に一字))

1. 利用したい	計			日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的				日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等				日
ウ. 不定期の就労				日
エ. その他()				日
2. 利用する必要はない ⇒ 問39へ				

⇒ 問38へ

問38 問37で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問37の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(子育て支援センターぽけっとの一時預かり等)
3. 子育て家庭等の近くの場所で地域住民等が保育する事業(ファミリーサポートセンター等)
4. その他()

問39 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや病気など)による、宿泊型のショートステイ※の利用希望の有無についてご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(あてはまる番号・記号すべてに○→必要な日数を□内に数字で記入(数字は一桁に一字))

1. 利用したい	計			泊
ア. 冠婚葬祭				泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安				泊
ウ. 保護者や家族の病気				泊
エ. その他()				泊
2. 利用する必要はない				

※ ショートステイとは、児童養護施設で一定期間子どもを養育・保護する事業。(町内では、幸保愛児園)

宛名のお子さんが小学校に進んだときの放課後や休日の過ごし方についておたずねします。

問 40 宛名のお子さんが小学校に進んだとき、平日の放課後に、宛名のお子さんのご両親はどのような働き方をされていると思いますか。(1つに○)

1. どちらも平日就労していて、家にはいないと考えている
2. どちらかは家にいることが多いが、就労によりどちらもいない日もある
3. どちらかはほぼ家にいて、子どもと過ごすことができる
4. まだわからない

問 41 宛名のお子さんが小学校に進んだときに、平日の放課後はどのような場所で過ごさせたいですか。(あてはまるもの2つまでに○)

1. 自宅
2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)
4. 児童館 (ただし、児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は、「5. 放課後児童クラブ [学童保育]」に○をしてください。※1)
5. 放課後児童クラブ [学童保育]
6. 放課後子ども教室 ※2
7. ファミリーサポートセンター
8. その他 (公民館、公園など)
9. まだわからない

※1 葉山町には、児童館等で行う公立の放課後児童クラブ (無料 対象は小1～小3) と民間の放課後児童クラブ (有料 対象は小1～小6) があります。

※2 「放課後子ども教室」とは、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。(現在、葉山町では実施に向けた検討をしています)

問 42 宛名のお子さんが小学校に進んだときに、土曜日や日曜日、長期休暇はどのような場所で過ごさせたいですか。(あてはまるもの2つまでに○)

1. 自宅
2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)
4. 児童館
5. 放課後子ども教室
6. 放課後児童クラブ [学童保育]
7. ファミリーサポートセンター
8. その他 (公民館、公園など)
9. まだわからない

問 43 葉山町の子育ての環境や支援への満足度を、もっとも満足度が高いものを5、低いものを1とした5段階で評価するとどれですか。(1つに○)

満足度が低い					満足度が高い
1	2	3	4	5	

問 44 最後に、葉山町の教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。